

「第 18 回環境フォーラムきょうと」について（実施報告）

1 日 時 平成 30 年 3 月 3 日（土） 午前 10 時 00 分～午後 3 時 00 分

2 会 場 イオンモール KYOTO 4 階「Koto ホール」（340.18 m²）
京都市南区西九条鳥居口町 1 番地

3 主 催 京都市（環境政策局循環型社会推進部廃棄物指導課）
公益社団法人京都府産業廃棄物協会（以下「協会」という。）

4 協賛団体及び後援団体

（1）協賛団体 公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター

（2）後援団体 近畿地方環境事務所，京都府，京都市教育委員会，京都市ごみ減量推進会議，
公益財団法人京都市環境保全活動推進協会（京エコロジーセンター指定管理者），
京都市地域女性連合会，一般社団法人京都府産業廃棄物 3 R 支援センター，
公益社団法人京都工業会，京都商工会議所，京都商店連盟，
公益社団法人京都青年会議所，一般社団法人京都府建設業協会，
京都府中小企業団体中央会，公益財団法人大学コンソーシアム京都，
京都新聞，KBS 京都（順不同）

5 内容

（1）産業廃棄物の処理工程の紹介，パネル・製品の展示

ブース展示

産業廃棄物の処理やリサイクルの工程を説明するパネルや，リサイクル製品などを展示した。

【出展事業者等】

協会，千両松地域エコ協議会（株式会社アダチ，アプナップ株式会社，株式会社京都環境保全公社，株式会社新関西テクニカ，旭興産業株式会社，株式会社友邦，有限会社千両松，日本ウエスト株式会社，光アスコン株式会社，木材開発株式会社京都工場，株式会社山文，株式会社山本清掃，和宏産業株式会社，有限会社エコティック山根商店（以上 15 社）），株式会社カーボテック，浜田化学株式会社，伏見クリエイト株式会社，一般社団法人京都府産業廃棄物 3 R 支援センター，京都市

（2）ステージ企画

ア よしもと芸人による「お笑いライブ&環境トークショー」

よしもと芸人（ザ・プラン 9，馬と魚）によるお笑いライブ及び京都市職員と協会職員を交えた産業廃棄物をテーマとした環境トークショーを実施した。

イ ドナルド・マクドナルドによるステージショー

ドナルド・マクドナルドによるパフォーマンスショーを実施した。

ウ 「産廃処理・3R等優良事業場」表彰式及び認定証授与式

昨年度、本市の「産廃チェック制度」に3年連続で優良認定を受けた事業場に対して表彰式を、また今年度に優良認定を受けた事業場に対して認定証授与式を行った。

(3) ゲーム等

ア 巨大さんばいすごろく

サイコロを振って巨大すごろくのコースを進みながら、産廃の処理やリサイクルについて学ぶことができるゲームを行った。

イ さんばい分別ゲーム（協会青年部が担当）

参加者が選んだ産業廃棄物が、中間処理を経てどのようなリサイクル品に変わるのかを考えるゲームを行った。

ウ インスタグラム企画

環境フォーラムきょうとオリジナルのインスタグラムフレームで、来場記念の写真撮影をしてもらう企画を行った。

エ さんばいキャラクターズスタンプラリー

場内に隠れたさんばいキャラクターズを探すスタンプラリーを行った。

オ ひな祭り企画

来場者に紙コップを使ってオリジナルのひな人形を作ってもらう企画を行った。

6 配布物及び景品

マクドナルドポテトS券（来場者）、エコバッグ・クリアファイル（スタンプラリー景品）、缶バッジ・マグネット（分別ゲーム景品）、絵本（すごろく景品）等

7 来場者数

来場者数 963名（昨年度来場者数 1,225名）

※ アンケート結果は別紙1を参照

8 当日の様子

別紙2のとおり

9 総評

今年度は、来場者にさんばいキャラクターをプリントしたエコバッグを配布したほか、開催日が3月3日であったことから、ひな祭り企画を実施した。

来場者数は、昨年度を下回ったものの、一昨年度を上回っており、各地で多数のひな祭り関連のイベントが開催され、来場者が分散したことを踏まえれば、まずまずの成果であったといえる。

(資料2添付)

今後も、協会と共に産業廃棄物の普及啓発が期待できるように工夫を行い、「環境フォーラムきょうと」を通じてより多くの市民に産業廃棄物について考える契機としていただく。